使用目的で選べる 見積書/請求書作成アプリ





無料版

Windowsは米国マイクロソフト社の米国及びその他の国における登録商標です。 記載されている製品名は各社の商標及び登録商標です。

記載でれている表面石は石柱の商係及び豆球商係です

本書を無断で複写・転用することを禁止します。

本書の内容は改良のため予告なしに変更することがあります。

この製品は海外ではご使用になれません。

<For use in Japan only. >

はじめに

このたびは『見積番 7.0』にご興味をお持ちいただきまして、あり がとうございます。

『見積番 7.0』は、(1993年以来の)製品DNAを受け継ぐ『見積番エ バー 7.0』と、データをどこでもクラウド共有できる『見積番スカイ 7.0』 の2つの製品をご用意いたしました。

前者の『見積番エバー 7.0』は、定番の見積書/請求書アプリで、 使用していて安心感ある製品です。

後者の『見積番スカイ 7.0』(有料版)は、離れた場所でも どこにいても 簡単にデータ共有したい、というご要望にお応えした新製品となります。

いずれの『見積番 7.0』製品も Windows アプリですので、今までの 高度で便利な『見積番』機能は そのまま受け継いでおります。

『見積番』シリーズは、これからもお客様のニーズに応え、常に進 化していきたいと考えております。

どうぞ末永く、『見積番 7.0』ご愛顧の程 お願い申しあげます。

なお『見積番 7.0』の詳細な機能の説明は、各画面・各ウインドウ のヘルプを参照してください。

※『見積番エバーハイパ 7.0』/『見積番スカイハイパ 7.0』は、『見積番ハイパ』 /『見積番エース』後継アプリとなります。

※『見積番エバーライト 7.0』/『見積番スカイライト 7.0』は、『見積番ライト』/ 『見積番ビギン』/『見積番かんたん』後継アプリとなります。 目次

はじめに	3
第1章 インストール	5
1-1.『見積番 7.0』に必要なシステム	•••••5
1-2.『見積番 7.0』のダウンロード・インストール	5
第2章 基本操作 ————————————————————————————————————	6
2-1. 起動	6
2-2.初期選択	6
2-3.初期エバー《エバー製品》	6
2-4. 初期スカイ《スカイ製品》	7
2-5. 自動更新	8
2-6. 初期値設定	8
2-7 項目設定	
2-8 印刷值設定	
2-9 メイン画面	ĝ
2 0. 10 日間 - プレビュー	
2 11 『見積番 70』の終了	
2 11:12:12:13:13:13:13:13:13:13:13:13:13:13:13:13:	
2.12:12:12:12:13:13:03:05 2 7 7 7 2 7 7 7 2 7 7 7 7 7 2 7	12
おうチョン MA 3-1 エディション別是大数・機能生	
3~2.エアインコン加取八気(成肥サ 3~2.ユーザーサポートサードス(有料版ご購入後) …	

第1章 インストール

1-1. 『見積番 7.0』に必要なシステム

『見積番 7.0』の稼動には下記のシステムが必要です。

OS(基本ソフト)	日本語 Windows 10
	(64bit / 32bit)
コンピューター本体	OS稼動機種
必要メモリー	OS推奨メモリー以上
デバイス	OS対応機種
プリンター	OS対応機種

1-2.『見積番 7.0』のダウンロード・インストール

次のURLを、(「Chrome」等の)ブラウザで開いてください。 https://www.wasoft.co.jp/mib7/MibDwl.html

ダウンロード先とインストール方法が記されていますので、その内 容に従ってください。

(『見積番 7.0』のアンインストール(削除)方法も、記されています)

『見積番 7.0』は、弊社サーバーとやりとりを行いますので、その妨害が発生しないよう、必ず次のURLで対策をお願いいたします。 https://www.wasoft.co.jp/bas/BasSec.html

第2章 基本操作

※画像は、エバー製品の有料版が中心ですので、ご留意の程お願い申しあげます。

2-1. 起動

- 1> Windows を起動します。
- 2> デスクトップ画面にあります、『見積番 7.0』アイコン [右図]をダブルクリック等して起動してください。 (このアイコンは削除しないよう、ご注意ください)

2-2. 初期選択

最初に「初期選択」ウインドウ〔右図〕が表示され ますので、(従来の)エバー製品か、(新規の)スカ イ製品のいずれかを選択します。

無料版のスカイ製品ですが、スカイサーバーを 使用しないため、使用感としてはエバー製品ライ クとなりますので、その点のみご留意ください。

有料版のスカイ製品を使用する場合、快適な通 信が実現できるかどうか事前に確認する必要がご ざいます。その機能が、[スカイ速度確認]機能[右 図]です。

処理速度や速度判定を何度でも確認できますので、是非ご利用いただいてスカイ製品使用に問題ないかの判断材料としてください。

2-3. 初期エバー《エバー製品》

エバー製品の無料版の場合、「初期エバー」ウ インドウ[右図]が表示されます。

そのまま無料版使用の場合は、(高機能の)エ バーハイパか、(シンプルな)エバーライトのいず れかを選択してください。





ライセンスキーをご購入いただいた場合は、[有料版切替]をクリックしてください。

ライセンスキー入力タブ[右図]に切り替わりま すので、そこで(ご購入後に弊社よりメール提示さ せていただきました)ライセンスキーを入力し、[決 定]をクリックしてください。

正規のライセンスキーの場合、「ユーザー登録」 ページの表示と進みますので、[はい]をクリック し、ユーザー登録をお願いいたします。

2-4. 初期スカイ《スカイ製品》

スカイ製品の無料版の場合、「初期スカイ」ウインドウの無料版タブ〔右図〕が表示されます。

そのまま無料版使用の場合は、(高機能の)ス カイハイパか、(シンプルな)スカイライトのいずれ かを選択してください。

無料版のデータは、(エバー製品同様)お客様 側に存在します。

スカイサービスをご購入いただいた場合は、[有料版切替]をクリックしてください。

「有料版切替」ウインドウ[右図]が表示されます ので、そこで(ご購入後に弊社よりメール提示さ せていただきました)製品番号を入力し、[決定]を クリックしてください。

正規の製品番号の場合、「ユーザー登録」ページの表示と進みま すので、[はい]をクリックし、ユーザー登録をお願いいたします。

そして その後、[セキュリティ対策は こちら]クリックで対策を行 い、[スカイ許可]クリックで お使いのPCをスカイ許可してください。 そして、[スカイ接続へ移動]クリック後、[スカイ接続]クリックしてく ださい。

この後は、有料版のスカイサービスをご利用いただけるようになります。

なお、高セキュリティシステムで他社通信をブロックしている場合 は、途中でそのブロックによるエラーとなる場合があります。

その場合は、弊社スカイサーバーへのアクセスを許可するよう、事前に設定変更してください。







2-5. 自動更新

『見積番 7.0』最新版がある場合、「自動更新」 ウインドウ[右図]が表示されます。

定期的なバックアップを取っている場合は、[はい]をクリックしてください。取っていない場合は、 先にバックアップを取られることをおすすめいたします。



弊社サーバーから『見積番 7.0』更新処理が実行され、更新後に 『見積番 7.0』が再起動されます。

2-6. 初期値設定

- 1> 新規書類から有効となる「初期値設定」は、「一覧選択」画面リボンの設定タブの初期値設定を選択し、「初期値設定」ウインドウ〔右図〕を表示させてください。
- 2> 標準タブでは、必要があればその値 を変更してください。

様果 カデ	2- 821999 02818292 11829	1-6
	1982-A	
and the second second	841 h	
distant of the second	1000 M	11-000
The second states		(15-30)
16/01.4	CIMPA1 10/01 10/01 10/01	
B11611267	Citizen accontents	
777/107	C (C (20) 3/0 C (20) (C (2 12)	
(489)14*8	C.04	
a margan in	595)	
(APRE1	80	N
ATTIC	40	
消費批示3	40	N
ARREA	90)	N
APRES	9.0	8
12FdRaststaff	保険を使いない	
0480-01/2/0:09	-	
印刷書式	· 研究 < 44級一件型>	
CLOREDISTIC	12 法人用名前を使用する	
8121642	■秋 <自社情報3.9-(か-1>	
19881 B 11982	20	(10~00)
明確:真上與通知行動	0)	(0~-15)
信令部所适金部	□ 授業する	
備5歳時→現れ会務	2	
和书台和一相书(2)	記録第5章	
自動運動2088編	Na 000000	(最初のみ有20)
新任委号→住所	○ 都道的典名をH3#\$5	
任用一部使服用	詳述編号を定角変換する	
	TabA-7, 200100398976	(Kalman-was)
Press, All Public	C 6999-2 - C. 0.052-06398078	CHARGE WAR
人自力処理フォルター	dea dayolder#	
保存量時完了表示確認	2 保存及び金額時に売了表示する	
AVPENIES.	日本時期に確認的地下る	
打算結果論於若理	CB2A	

- 4> 自社情報タブでは、自由に自社情報を設定してください。 (サンプルデータが入力されていますので、お手数ですがそれを参考に入力し直してください)
- 5> 印刷書類文タブでは、見積書・注文請書・納品書・請求書・領 収書・注文書・受領書・検収書・その他の、合計9書類のそれぞ れの印刷書類文字の初期値を設定できます。
- 6> 行属性タブでは、「明細入力」の行挿入時に品名1欄に挿入される初期文字を設定できます。

2-7.項目設定

- 1> 項目の見出しや書式設定の「項目設 定」は、「一覧選択」画面リボンの設定タ ブの項目設定を選択し、「項目設定」ウ インドウ〔右図〕を表示させてください。
- 2> 小数桁とコンマは、既存書類に影響 を与えず、初期値と同じ扱い(新規書類 からの採用)となります。

2-8.印刷值設定

- 1> 印刷内容を設定できる「印刷値設定」 は、「一覧選択」画面リボンの設定タブ の印刷値設定を選択し、「印刷値設定」 ウインドウ〔右図〕を表示させてください。
- 2> 標準タブでは、印刷関連の共通値を 設定できます。 ファイルの設定のみ、ユーザーPCご

との個別指定となりますので(つまり、共通値ではない)、その点はご留意ください。

3> 印刷書式タブでは、見積書等の印刷書類の印刷値を希望する 内容に設定できます。 印字する各項目は、位置やサイズ等を詳細に設定できます。 「プレビュー」クリックで目視確認しながら、設定してください。

2-9.メイン画面

1> 書類選択は、リボンの画面タブの一 覧選択を選択(もしくは画面左部の[一 覧選択]ボタンをクリック)し、「一覧選 択」画面[右図]で選択してください。 (最初時や一つも書類がない場合は、 「書類ファイル新規作成」のウインドウ が表示されますので、[OK]をクリックし てください)

-923	10		10-107- 5-1-107	-		A-10	10						
					-		8						
		Charles Area											
22													
-		ana -			81.1		e- 04	. 48	 873	- 22		100	
	1.00	A CONTRACTOR OF TAXABLE				-	A00				-	100.01	8,00,00.00
1106	1.10												
-		A REAL PROPERTY.	1.000										
10													
		Company of the lot of					/0/08						
-	- 25	and the second second				 			-			-	-
-		COLUMN THE REAL OF	1			1000.00							
1.00	12		- 222	Distant 1		1.000					10.00		in state
-		Sector Sector					444					-	
_		APPERCIAL POINT	124			A POSTAT	100.00 0000				40.00.00	170.00	
11	100	100.00-00.01	81.0			a addressions					1.00.00		
	- 21	CONTRACTOR OFFICE				C COMPANY					distantia.	10.01	1000
	- 22		A DESCRIPTION OF				101 1010						
	100		***			 57854 					all loss		
	36	A PLACE WELLS.	81.89	841		1. 1.8.9.70.10	199.65						
	100	A. \$148(184)-0.	844			v pagent;					***		-
	140	\$47,000 will be	1891			8 887.00%	ALC BE					48.74	
	100	#*#%L##>144	1001			- Realing	121						
			- 22	1000									
		CONTRACTOR OF A		-		POT IN	-						
	- 21												
		Contractory of the local sectory of the local secto											
		C									-		
	- 21			1000							1000		-
		441414	1.194				AND 100.00						
	- 22	#*************************************		1000		V BREENA	8 N.C.					100.40	
	12	ALL BURG	100.00			· · ·					1000		-
	-21	A LONG TO DO	1400				1/1						
	100	10-10-11	10-4				-FB 1154					110.00	
	1.6	##1042TR+#2014		78-1		a deposite	LATER Divis					41241	
	- 60	ALABORTINA.				C 10	8.4				100.00		

新規に書類を作成したい場合は、リボンのホームタブの新規 作成を選択してください。



2> 書類の入力画面は、「書式入力」と「表書入力」と「明細入力」 と「備考入力」の4画面に分かれています。

「書式入力」画面〔右図〕は、最初の 新規書類は「初期値設定」の設定値を 採用します。

書式入力データでは書類の各書式等 を指定でき、(右下の)小数桁/コンマ では「明細入力」画面の書式を指定でき ます。



※マークの付いた項目は変更反映処理が必要ですので、変 更後は必ず[変更反映]ボタンをクリックしてください。

書類案件名や書類覚書は 管理用データですので、あとでも 簡単にわかるような内容を入力するのが良いでしょう。

「表書入力」画面〔右図〕は、印刷書 類の表書(おもてがき)データを入力でき、 (下の)印刷書類部では タブ切替により 各印刷書類の日付・印刷書類名・印刷 書類文を入力できます。

No.は、自動連番機能を利用しますと、管理が楽になります。

「明細入力」画面〔右図〕は、印刷書 類の明細(めいさい)データを行編集機能 を使用しながら入力できます。

リボンの行編集タブでは、商品データの数量や金額等は通常行挿入、値引き がある場合は値引行挿入、小計(/中 計/大計)を出したい場合は小計(/中

計/大計)行挿入、そしてメモやコメント等(計算に関係のない) 比較的長目の文字を入力したい場合はメモ行挿入及びメモ行編 集、となります。

また、(合計額から算出する)雑費行や、(明細内部で合計額 をクリアする)相殺行は、特殊用途で役立ちます。

入力ですが、(品名や数量・単価等)紙ベースの見積書作成と 同じような感覚で入力できます。

「備考入力」画面〔右図〕は、各ページ の備考データを入力できます。

リボンの行編集タブでは、ページごとの編集機能(備考入力のページコピー 等)も役立ちます。

	TO THE W	
	No. 10 100	
	TO	
	P12 2 8 8 8	
	10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1	
	10.00	
	The 2.8 AM	
	10. HT	
	12-12-12-	
	202	
	10 10 M	
	TO	
	The 188 BR.	
	10. H. M.	
	10 11 10 10	
	10.100 000	
	No. 100 100	
	10.108 BM	
	2 8 8	
	The Law Law	
	NO. 1 KK 1 KK	
	THE REPORT OF TH	
	21012	
	10.00	
	15 11 IN	
ALL	(S.181.8)	
5 S S S S	12-12-12-1	
2	399	
8 Y N N N	THE T DR T BR	





3> (データの再入力の手間を省く)「マス ター」機能は、活用すればする程 便利 な機能です。

「書式入力」/「表書入力」/「備考入 カ」画面の文字項目部では一般マスタ ー及び顧客マスター、「明細入力」画面 では(カテゴリー経由の)商品マスター [右図]と呼びます。



「マスター」はマスター呼出のみならず、外部とのやりとりや行 編集ができるマスター編集もありますので、どしどし活用してくだ さい。

2-10. 印刷・プレビュー

1> リボンのホームタブの印刷やプレビューを 選択し、「印刷前」ウインドウ〔右図〕を表示さ せます。



2> 書類種類等を確認・変更し、[印刷出力]や [プレビュー]等をクリックしてください。

「一覧選択」画面や「明細入力」画面のイメージ印刷は、[<ー 覧>プレビュー]や[<明細>プレビュー]クリックで、プレビュー で内容確認して 印刷を実行してください。

2-11. 『見積番 7.0』の終了

『見積番 7.0』画面右上部の [×]ボタンをクリックしてください。

2-12. 『見積番 7.0』のメンテナンス

PC(パソコン)のファイルは破損することがあります。その事態に備 え、『見積番 7.0』のデータファイルを頻繁に(できれば毎日)バックア ップされることを強くおすすめいたします。

有料版では 簡便にバックアップできる機能が用意されています が、無料版には 残念ながらございません。

お手数ですが、『見積番 7.0』フォルダー(サブフォルダーも含めて) をそのまま(USBメモリー等に)バックアップ(コピー)してください。

第3章 付録

3-1. エディション別最大数・機能等 <<>内は、有料版>

	ハイパ	ライト				
[01]最大グループ数	1 <80>	1 <20>				
[02]最大1グループ保存数	10 <1,800>	10 <800>				
[03]最大保存数([01]×[02])	10 <144,000>	10<16,000>				
[04]最大明細行数	50 <500>	50 <300>				
[05]最大カテゴリー数	5 <40>	5<10>				
[06]最大マスター登録数	10 < 50	0,000>				
[07]最大自社情報数	1 <3-	~ 30>				
[08]最大印刷書式数	1<	(8>				
[09]最大ロゴ数	2 <6>	2				
[10]明細1頁行数	10~	~ 30				
[11]備考入力1頁行数	4	1				
[12]提示額端数処理機能	0	0				
[13]印刷時敬称付加機能	0	0				
[14]備考入カページ編集機能	0	0				
[15]グループ排他管理機能	_					
[16]明細2頁以降行追加機能	O(0~15)	×				
[17]メーラー起動機能	0	×				
[18]原価管理機能	0	×				
[19]マルチ集計機能	0	×				
[20]単価反映機能	0	×				
[21]PDF出力機能	0	×				
[22]郵便番号住所変換機能	0	×				
[23]パスワード管理機能	-	-				
[24]雜費行挿入機能	0	×				
[25]相殺行挿入機能	0	×				
[26]独自メーラー起動機能	- <o></o>	×				
[27]自動連番機能	0	×				
[28]個別税機能	0	×				
[29]マルチ数量 (マルチ単位) 機能	0	×				
[30]条件検索機能	0	×				
[31]区分記載請求書出力機能	0	×				
[32]入力文字列数	ほとんどの項	[目で60文字				
(バイト(半角)数)	明細メモ・備	考で100文字				
[33]入力明細数値	整数10(金額)	よ14) + 小数4				

3-2. ユーザーサポートサービス(有料版ご購入後)

≪ 弊社サイト: https://www.wasoft.co.jp/ ≫

弊社製品をご購入いただき、弊社サイトの「ユーザー登録」ページ でご登録いただいたお客様には、以下のユーザーサポートサービス をご用意いたしております。

◆お問い合わせサービス(無料)

『見積番 7.0』に関するお問い合わせを、<u>弊社サイト「ユーザーお問い合わせ」ページ</u>でご利用になれます。お問い合わせには、比較的 早い時間にレスポンスよく回答させていただきます。

なお「どうしても電話サポートを」と希望される場合は、有料サービスもございますので、弊社サイトでご確認ください。

弊社では、(有料電話サポートよりも)、多くのユーザー様からご好 評いただいております無料の「ユーザーお問い合わせ」ページご利用 をおすすめいたしております。

◆カスタマイズ開発サービス(有料)

『見積番 7.0』の許容範囲内であれば、<u>お客様のご要望仕様にカス</u> タマイズ開発いたしますので、お気軽にご相談ください。

なおカスタマイズ開発内容の有効期限は、現在バージョンとなります。カスタマイズ開発はすべて手作業による開発のため、その点をご 理解の程お願い申しあげます。

(弊社サイトに「カスタマイズ開発」ページがございます)

◆上位移行サービス(有料)

上位エディションへの変更やマルチユーザーのユーザー数をさら に多くする等の上位移行は、それらの<u>価格の差額のみ</u>のお支払いで 可能です。

(弊社サイトに<u>「製品アップグレードお問い合わせ」ページ</u>がございま す)

◆情報提供サービス

弊社製品の(ユーザー様特別価格等の)ご案内等を差し上げます。

- 14 -

『見積番 7.0』ユーザーガイド

ワシントンソフト研究所 〒586-0084 大阪府河内長野市旭ヶ丘10-10

Copyright(C) 1993-2021 Washington Soft Laboratory.



Washington Soft Laboratory